事業所名

放課後等デイサービスよ〜い・どん

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

4 月

8 日

法人（事業所）理念	生き生き・ワクワクとした場所に・目配り気配り心配り・全力で応援し合い未来へ進む		
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な経験を通して心身ともに健やかで生き生きとした人生（生活）を送れるよう支援 ・自立（児童の成長に合わせ）ステップアップし社会（世界）で活躍出来るよう支援 ・関わって下さる方々が幸せになっていたただけの支援 		
営業時間	(平日) (土、祝日)	10 9 時 00 00 分から	19 18 時 00 00 分まで
	送迎実施の有無	あり なし	
支 援 内 容			
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・利用時、体温測定や心身の状態を把握 ・家庭や学校での生活状態を把握し健康状態の維持や改善を図る。 ・生活習慣や生活リズムを整えられる様に支援 	
	運動・感覚	運動（準備運動含む）・スポーツを通して、楽しみながら身体のパワーバランスやバランス機能、姿勢と運動・動作の基本的技能やリズム能力等の向上・習得を目指す。またこれらの能力向上・習得するにあたり、児童に合わせた運動プログラムを作成・実施し児童の感覚への特性にも配慮した支援を行う。	
	認知・行動	簡単なルールのあるゲームなどを通して、ルール理解や状況・場所（TPO）に合わせた行動形成や時間・空間把握の認知形成が出来るよう促し支援を行う。外出・季節のイベントなど様々な経験を通し、五感への刺激により多趣味への拡張や感性形成の促進（日々の天気や気温、日付・時間・色・数・音の把握と確認による感覚の認知形成を含む）	
	言語コミュニケーション	指さし、身振り、サイン等を用いて環境の理解と意思の伝達ができるよう、人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得を図る。来所時や個別活動時の気分・気持ちの言語表出や小・大集団活動時での意見の言語表出・受容など療育を通して他児童、職員とのコミュニケーションの中で言語表出を促す支援を行う。	
	人間関係社会性	周囲の人と安定した関係の形成をするため信頼関係の構築を行い、行動や感情の抑制などを支援し自己理解とコントロールのための指導訓練を行う。療育やイベントを通じた地域交流を通じて仲間づくりと集団への参加を促し他者との関わり（人間関係）や社会性を育む。（スポーツ、イベントやゲーム等集団に参加するための手順やルールへの理解、遊びや集団活動に参加できるよう支援）	
家族支援	家族（きょうだい）など子育ての悩み等に対する相談を行う。保護者の時間を保障するために、ケアを一時的に代行する支援障がい特性に配慮した家庭環境の整備	移行支援	ライフステージの切り替えを見据えた将来的な移行に向けた準備行事や施設等、地域住民との交流・連携 放課後児童クラブ等と併用利用している際の利用先との連携
地域支援・地域連携	保育所・学校・医療機関などの情報連携や調整、支援方法や環境調整に関する相談援助	職員の質の向上	事業所内研修や外部研修の参加などによる習得・研鑽 療育・制度、5領域などの読み合わせなど
主な行事等	節分、ひな祭り、七夕、夏の水遊び、ハロウィン、クリスマスなど季節に応じた行事		